

～SDGs（持続可能な開発目標）とは～

Sustainable Development Goals（サステイナブル・デベロップメント・ゴールズ）を略した言葉で、2015年に国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。飢餓、貧困、環境問題、経済成長やジェンダー平等など、持続可能な社会を実現するための17の目標が掲げられています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2023年(令和5年)3月策定
発行元 つくばみらい市
編集 つくばみらい市教育委員会 学校総務課
〒300-2395
茨城県つくばみらい市福田195番地
電話 0297-58-2111(代)
<https://www.city.tsukubamirai.lg.jp/>

つくばみらい市教育大綱

新しいみらいへつながる教育を目指して



I LIVE IN
TSUKUBA
MIRAI.



基本理念

Realize your dream ~世界へ羽ばたけ~

子どもの数だけ夢がある。大人にだって夢がある。
それぞれの夢をつかみ、そして、世界へ羽ばたけ。
つくばみらい市は、あなたの夢を応援します。

ごあいさつ

子どもたちを取り巻く環境は、国際情勢の変化や、感染症拡大をきっかけとした急速なデジタル化の進展など、激動の中にあり予測困難な状況となっております。

このような時代に「夢」を持ち、挑戦できる能力を育成するため、本市の教育大綱は「Realize your dream ~世界へ羽ばたけ~」を基本理念に掲げ、基礎的な学力を確実に身につけることはもとより、グローバル社会に対応できる外国語教育、科学的な思考力を養う理数教育の充実、Society5.0に向けたICT教育環境の整備やビックデータの活用など、情報化社会における質の高い教育を進めます。

つくばみらい市は、一人一人の「夢」に寄り添い、実現できるよう全力で応援し、新しい時代を見据えた教育を目指していきます。



つくばみらい市長 小田川 浩

● 基本目標 1

自分の可能性に挑戦する学力を育てる
子どもの未来を支える質の高い教育

- 遊びや生活の中で児童の学びを育むとともに、市内児童施設と小学校が連携し、児童教育と小学校教育の円滑な接続の強化を図ります。また、小中学校間の交流を深め、9年間を見通した小中一貫教育を推進します。
- 基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力を育むとともに、ICTの活用、外国語教育・理数教育の強化など質の高い学習により、時代の変化やグローバル社会に対応できる能力の育成を目指します。
- 教員の資質能力の向上のための取組を進め、児童生徒一人一人の資質・能力を高める個に応じた多様な指導方法の充実を図ります。
- 経済的な教育格差是正のため、補習学習や習熟度別学習等の機会の充実を図ります。
- インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた特別支援教育の充実を図ります。

● 基本目標 2

たくましく生きる強い心と体を育てる
「やればできる」強い心と体を育成

- 子どもの発達段階に合わせ豊かな情操・道徳心を培い、命の大切さや、自他の良さ・個性を認め合い、自己肯定感や自己有用感を高めます。
- 郷土教育や体験学習を通して郷土愛を醸成し、地域の未来を支える子どもの力を育てます。
- 家庭、学校、関係機関が連携し、いじめを見逃すことなく、一人一人の心のサポートを強化していきます。
- 学校保健の充実や食育の推進、正しい食習慣の定着を促すことにより、子どもの心身の健康の保持増進を図ります。
- 学校・地域の連携・協力により、スポーツを楽しむ機会の充実を図り、スポーツ活動を推進し、子どもの強い体を育みます。

● 基本目標 3

新しい時代の教育を支える環境を創る
令和の新しい教育に対応した学びの環境づくり

- 地域の実態に即した、新しい時代の学びを支える安全・安心で快適な教育施設・学習環境の整備に努めます。
- 教職員の働き方改革を推進し、資質・能力向上の自己研鑽の時間や子どもと向き合う時間の確保に努めます。
- 家庭・地域との連携・協力のもと、地域全体の安全を高め、児童生徒の登下校時の交通安全、防犯・防災対策の強化を図ります。
- 学校・家庭・地域が、それぞれ適切な役割を担いながら、教育力の向上に取り組むとともに、安定的な連携・協働体制を構築し、地域とともにある学校づくりを推進します。

● 基本目標 4

生涯を通じ、いきいきと活躍する学びを創る
人生100年時代の持続可能な生涯学習・スポーツ

- 市民のライフステージやニーズにあった多様で質の高い学習機会の提供を図り、すべての市民が生涯を通じて学び続け、学んだことを活かせるよう生涯学習活動を促します。
- 市民の生涯学習活動を支えるため、生涯学習施設・設備の整備・充実を図り、利便性の向上に努めます。
- 文化財や伝統芸能の紹介、体験活動などにより、地域の歴史・文化資源を有効に公開・活用し、次世代に継承します。
- スポーツをする人、みる人、支える人すべてに着目し、ライフステージに応じたスポーツ活動の促進により、市民がスポーツを楽しむ環境の充実を図ります。

